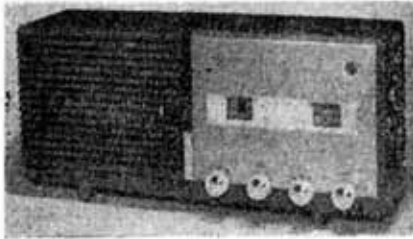


新製品紹介

ラジオ



東芝のマジックつきスーパー

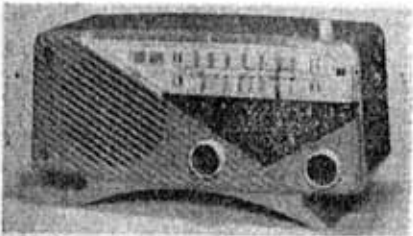
“うぐいすSS”の規格はつぎのとおり。受信周波数帯：535～1605kc, 3.9～12Mc. 使用真空管：12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5, 35W4, 6ME10. 出力：最大 2W. スピーカ：5×7” パーマネント。2m室内アンテナ付属。

現金定価 18,800円



オンキョーの2バンド・ラジオ

“OS-380”の規格はつぎのとおり。受信周波数帯：535～1605kc, 3.8～12Mc. 使用真空管：12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5, 19A3, 12ZE8. スピーカ：ノンプレス・コーン使用 20cm パーマネント。消費電力：29VA.



東芝の2バンド5球スーパー

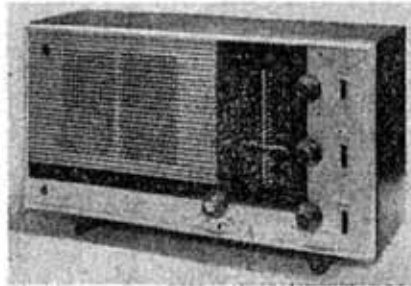
“かなりやSS”の規格はつぎのとおり。受信周波数帯：535～1605kc, 3.9Mc～12Mc. 使用真空管：12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5, 35W4. スピーカ：4” パーマ。消費電力：25VA. 2m室内アンテナ付属。

現金定価 5,960円

東芝の中形ラジオ

“うぐいすTS”は、同社独特のオイルダンプ・スピーカを使った5球2バ

ンド・ラジオ。規格。受信周波数帯：535～1605kc, 3.9～12Mc. 使用真空管：12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5, 35W4. 出力：最大 2W. 消費電力：30VA. 現金定価 9,980円



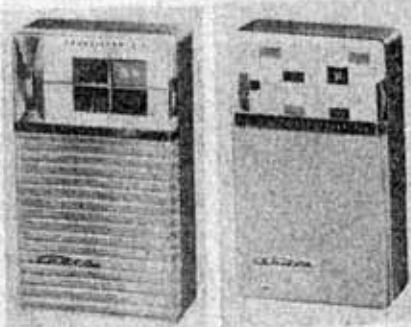
ソニーのTRホーム・ラジオ

“TR-712”は、新型トランジスタや新しい AGC 回路を採用した7石ラジオ。微動パーニャ・ダイヤルのため選局は容易で、5”スピーカの使用で音質・音量ともに十分である。規格。受信周波数帯：535～1605kc. 実用電界強度：40 μ A/m (自蔵アンテナ)。電源：単一3コ。寸法：290×100×145mm 重さ：約 1.5kg 正価 9,300円



シャープの超小形TRラジオ

“BP-300 ツナチネ S” (左) “TR-252 ツナチネ” (右) は、プリント配線を採用した美麗プラスチック・ケース入りのポケット・ラジオ。規格。受信周波数帯：535～1605kc. 電源：006P (9V) 1コ。イヤホンつき。ダストコア・アンテナ自蔵。寸法：100×60×29mm 重さ：180g (電池別)

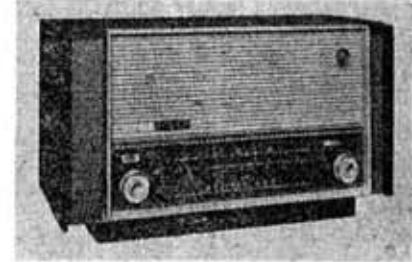


サンヨーの2スピーカ・ラジオ

新発売の“SF-660”は、ラウドネ

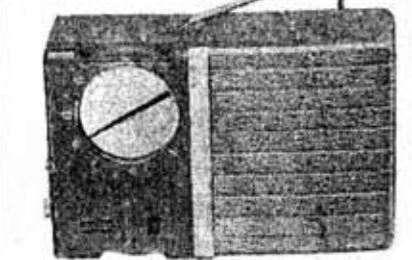


ス・コントロール。2スピーカの採用によって Hi-Fi 再生をねらった2バンド大形ラジオ。規格。受信周波数帯：535～1605kc, 3.7～12Mc. 使用真空管：6BE6, 6BA6, 6AV6, 6AR5, 5MK9, 6ZE1. スピーカ：18cm ウーフ+8cm トゥイータ。正価15,800円



ビクターのAM・FMラジオ

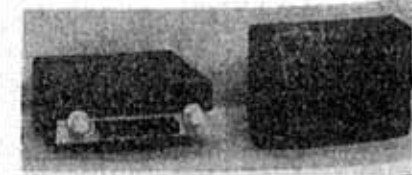
新発売された“FA-3200”は、BC, SW の外に FM もきけ、音響効果のよいデラックス・キャビに 16cm スピーカ2コを使用した9球高級ラジオ。規格。受信周波数帯：535～1605kc, 3.8～12Mc, 89～90Mc. 使用真空管：17E18, 12BE6, 12BA6×2, 12AL5, 12AV6, 30A5, 35W4, 12ZE8. 出力：最大 2.5W. 雑音防止器つき。正価 25,500円



ソニーの8石TRラジオ

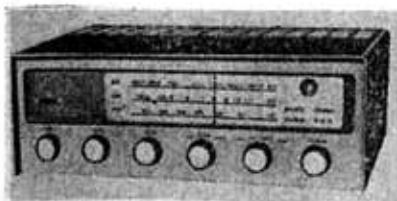
“TR-86”は、高感度・小形を目標に設計されたTRラジオ。規格。受信周波数帯：535～1605kc. スピーカ：6cm パーマネント。電源：BL-006 (9V) 寸法：114×71×34mm 重量：290g. パー・アンテナ自蔵

正価 10,300円



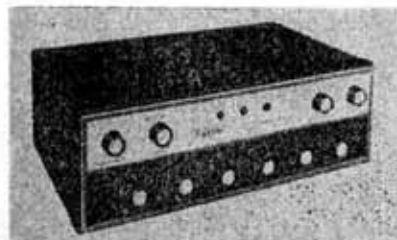
ビゴーの自動車ラジオ

インターホン、トランスで知られている小林電機から、カー・ラジオが発売された。従来のものに比べ、機構配置にも改良が施され、新方式のシンクロナス、RF1段で感度良好。どの車種にもとりつけられるキットも販売される。電厚・SP とチューナ部は別ケース。正価 PB21,500円、M18,000円



スターの万能ユニアンブ

“SA-150”は、BC, SW, FM チューナつきの万能高性能ユニアンブ。規格。無歪出力：17W。周波数特性：10%~35kc-1dB (1kc, 1W) S/N：-61dB。使用真空管：6U8, 6AQ8, 6BE6, 6AU6×2, 6BA6, ゲル・ダイ, 6AL5, 6E5M, 12AX7, 12AU7, 6AU6×2, 6BQ5×2, 5AR4。(詳細は本誌先月号参照)なお“SA-80”は出力段が 6AR5PP (無ひずみ 8W) のもの。



山水のステレオ・プリアンプ

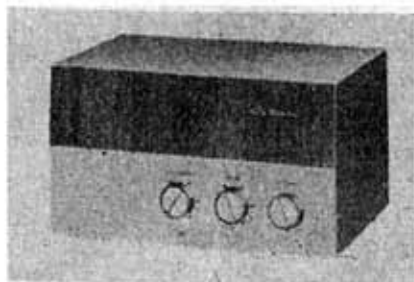
“SP-220”は、特に 45/45 レコードやステレオ・テープの再生用として発売されたもの。規格。使用真空管：12AX7×4, 12AT7×2, 6X4, S/N：55dB以上。トーン・コントロール：20%で±17dB, 20kcで±18dB, ランプ・フィルタ, ラウドネス・コントロールつき。現金正価 29,700円



東芝の Hi-Fi ステレオ電蓄

“マイスター・ジューガー No.2”は、モノ・ステレオ兼用の電蓄で、カートリッジはステレオ、LP, SP の3種を使用している。規格。プレーア：4スピ

ード4極モータ、クリスタル・ピック (ステレオはダイヤ針つき) 定価 26,000円 アンプ：2バンド・チューナつき。6BE6, 6BA6, 12AX7×3, 6AR5×4, 5R-K16, 6ZE1, 1N34A。無ひずみ出力：4W×2 定価 34,000円 スピーカ・システム：8” オイルダンブ・スピーカ2コ、ディストリビューテッド式ボックス。定価 18,000円



シャープのステレオ追加用アンプ

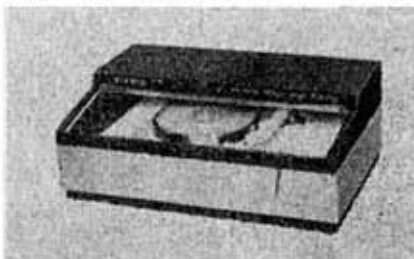
“PA-670”アンプの規格はつぎのとおり。周波数特性：30~20,000%。出力：無ひずみ 6W。使用真空管：12AX7, 6AR5, 6R-P15×2, 5R-K16。

現金正価 11,000円

プ レ ア

シャープのステレオ・プレーア2種

“RP-640” “RP-641” プレーアは、マグネチック微調つきの4スピード・4極インダクション・モータを使用し、ターンオーバー式のステレオ用 PU を備えた高級プレーア。ターンテーブルは 25cm。LP, SP も演奏できる。正価 “RP-640” 26,000円 “RP-641” 26,500円 (写真は “RP-641”)



東芝のステレオ・プレーア

“TPS-16”の規格はつぎのとおり。モータ：4スピード・インダクション

微調整つき。ピックアップ：ステレオ・LP と SP のターンオーバー切替式。針圧 8g。ターンテーブル：180mm。消費電力：20VA。正価 6,300円

テ レ ビ



ロケットの59年形テレビ

“14T90SA”は、58年形と規格はほとんど同じであるが、回路的には多少改良が加えられて、性能は一層向上している。デザインも近代化された。

ス ピ ー カ



オンキョーのスピーカ2種

新発売された“PD-5A” “PD-4A”の規格はつぎのとおり。“PD-5A”(写真)口径：12cm, 再生周波数範囲：80~15,000%±7dB, 出力音圧レベル：95dB以上, 許容入力：2W, ボイスコイル・インピーダンス：3Ω。現金正価 720円 “PD-4A”口径：10cm, 再生周波数範囲：100~15,000%±7dB, 出力音圧レベル：94.5dB以上, 許容入力：2W, ボイスコイル・インピーダンス：3Ω 現金正価 700円 (いずれも OPT 付き)

ナショナルのコーン・トゥイター

“HT-37”の規格はつぎのとおり。再生周波数範囲：2,000~16,000%。公称入力：12W。ボイスコイル・インピ

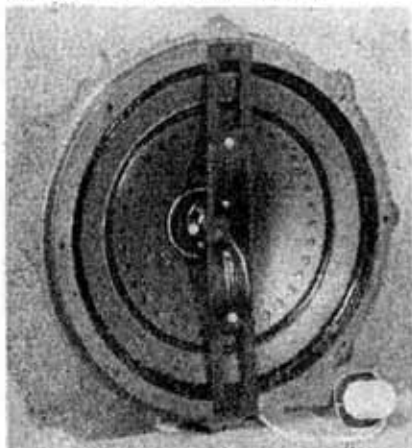
ーダンス：16Ω, 8Ω. 出力音圧レベル：12dB. 磁束密度：10500 ガウス. 低音カット用コンデンサ内蔵.

正価 1,500円



コーラルの38cm トライアキシャル

新たに発売された“15TX-1”の規格はつぎのとおり. 再生周波数帯域：25~16,000%. 出力音圧レベル：104dB. 最大許容入力：25W. 最低共振周波数：38±8%. V.Cインピーダンス：16Ω. 磁束密度：ウーファ 11,000 ガウス. トゥイータ 13,000 ガウス. 小売正価 30,000円（1月号12CX-1の紹介中、「中級・高級装置に最適…」を「家庭用高級装置, 中形ホール Hi-Fi装置に最適…」に訂正します）



エレガのトゥイータ2種

超薄形スピーカで知られた藤木電器から, トゥイータが2種発売された. 規格. TW-20: 口径5cm, ボイスコイル16Ω, 再生周波数帯 2,000~15,000%. TW-25 (写真): 口径8cm, ボイスコイル16Ω, 再生周波数帯 2,000~15,000%.

(東京都大田区上池上町98)



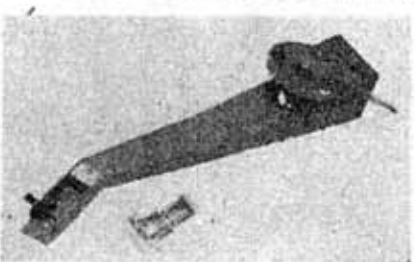
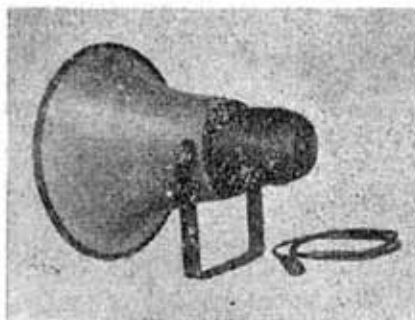
ナショの20cm 複合形スピーカ “SP-X1” の規格はつぎのとおり.

再生周波数範囲：40~16,000%. 公称入力：10W. 出力音圧レベル：100dB. ボイスコイル・インピーダンス：8Ω. クロスオーバー周波数：2,500%. 磁束密度：ウーファ, トゥイータともに10,500ガウス. 正価 4,200円 (本誌59年1月号・p168~p173参照)



ハイボックスのスピーカ3種

“RP-15T” “RP-10T” 高インピーダンス・スピーカは, “PA-15T” ドライバ・ユニットを用い, コネクタの差かえにより出力W数(またはインピーダンス)が容易に切かえできる画期的マッキング・トランス付きのもの. “RP-8T” は普及形で, 街頭放送・共同聴取などに最適である. インピーダンスは, “RP-15T” が150Ω~7kΩ, “RP-10T” が200Ω~12kΩ, “RP-8T” が8Ω~10kΩ. 価格は, “RP-8T” 8,000円, “RP-10T” 7,000円, “RP-8T” 6,150円 (写真は“RP-15T” “RP-10T”)



グレースのステレオ用アーム

“G-140S” は従来の“G-140” 14”アームを45/45用に改造したもので, 4端子・5リード形. どんな端子構造

のステレオ用およびモノラル用カートリッジも取付可能. オイルも, ステレオ・レコードに適した粘度のシリコンを使用している. 正価 5,800円. なお“G-140”の改造も引受けるとのこと.



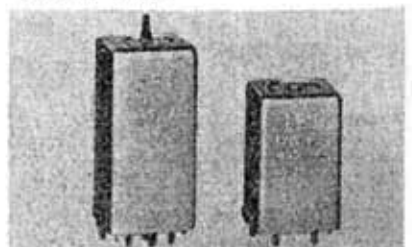
ナショナルのパワー・トランス

新たに発売されたパワー・トランス・シリーズは, 小形・軽量で特に電圧変動率を低く設計されたもの. “PT-80”の規格. 2次: 250V~280V×2, 80mA, 5V~6.3V×2A, 6.3V×3A. 電圧変動率: 8%以下. JIS合格.



レックスのOPTシリーズ

このOPTシリーズは, 従来のHタイプに更に改良を加えたもので, 鉄心はCRオリエント・コアを使用. リーケージ・インダクタンスは少く, インピーダンス特性・位相特性ともに良好である. “H20-8”の規格. 1次: 8K, 2次: 4, 8, 16Ω. 周波数特性: 20%~100kc-1dB.

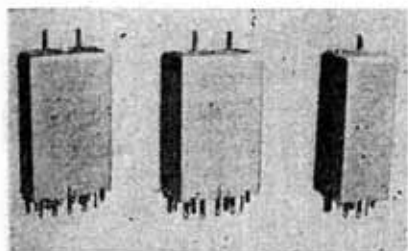


スターのIFT3種

“S-28”は, 同社“S-8” IFTを小形にしたもの. 規格. 中心周波数: 455kc. 帯域巾: ±3.5kc, ±8kc. 総合利得: 63dB以上. 総合損失度: 11.2dB以上. 寸法: 22×22×48mm.

“S-15” (写真上) の規格はつぎのとおり. 帯域巾: ±3kc, ±8kc, ±15kc. 総合増巾度: 狭70dB, 中66dB, 広64dB. 総合損失度: 狭(±10kc)21dB, 中(±20kc)27dB, 広(±30kc)25dB.

“AF-100” (写真下) AM・FM 両用 IFT の規格はつぎのとおり。AM 部=中心周波数:455kc. 帯域巾:±3kc. ±8kc. 総合利得:狭 73.5dB, 広 71dB. FM 部=中心周波数:10.7Mc. 帯域巾:±100kc. 総合利得:56dB. 方式:ラジオ検波、検波直線部分:約 200kc.



測定器

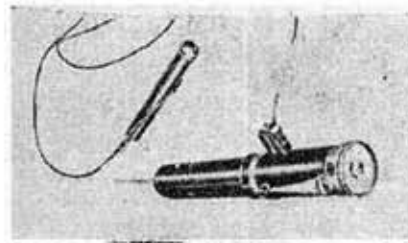
スター無線測器の電界強度計

“S-172” TV 電界強度計は、小形・軽量で針かけ式になっており、電源は交流用用のバックが使用可能のため、非常に便利である。規格、測定感度:0~50 μ V~500 μ V~5mV~50mV 4レンジ。受信範囲:TV 12チャンネル。指示:50 μ A 角形メータにて指示。(京都市右京区西京極庄境町16ノ1)



小林計器のペンシル・テスター

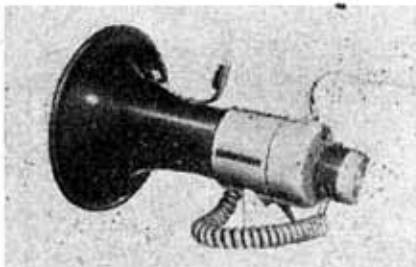
“KP-B” テスターは、同社独特の超小形メータを使用したペンシル形テスターで、携帯用に最適。規格、直流・交流電圧:12V, 300V, 600V (1000 Ω /V) 抵抗:200 Ω ~50k Ω . 使用電池:単5 (UM-5) 1.5V 1コ。正価 1,250円 (東京都品川区大崎本町2ノ398 小林計器製作所)



その他

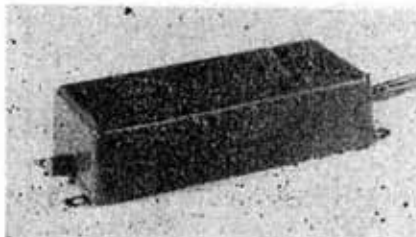
ハイベックスのTRメガホン

“TRM-12” の規格はつぎのとおり。出力:5W. トランジスタ3石使用。電圧:単2 (UM-2) 8コ。通達距離:約 600m

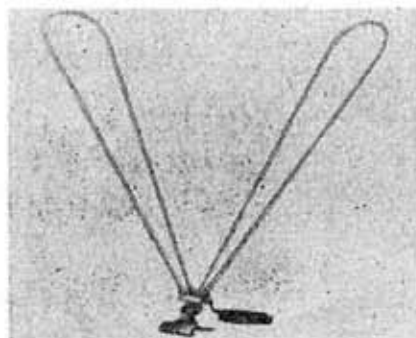


ナショナルの雑音防止器

FA シリーズの雑音防止器は、2コずつのコイルとコンデンサを用いたもので、良好なフェライト磁性体を使用しているためコイルの巻線抵抗はきわめて小さく、したがって電圧降下も非常に少ない。プラスチック・ケースを使用しており、取付は簡単で、容量は、1A~5A まで4種ある。

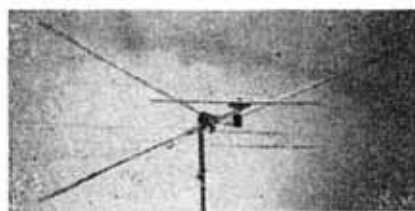


シャープの室内テレビ・アンテナ 新発売の“AR-53” (写真) “AR-55” はファン・ダイポール方式の全チャンネル用で、定在波比は5以下。“AR-53” はクリップ式・開き角度 180°。正価 800円。“AR-55” は簡単な金具取付・開き角度 120°。正価 680円



横尾製作所のテレビ・アンテナ このたび発売された“YA-40”は、コニカル式・4素子のもので、全チャンネル・広帯域・弱電界地域用。特長は主ファン・エレメントが可変であるた

め1~12チャンネルまで優れた広帯域性を有すること。理込密閉形で折りたたみ自在の新機構を採用したこと。耐腐蝕性がすぐれていることなどである。利得は1~3チャンネルで4dB, 4~12チャンネルで7dB。放送局からの距離 60km 以内 (東京都北区練野田7ノ10)



電気ゴテ・ボンコート

日本カーゼンKKから発売されたボンコートは、純銅のコナ先に同社独特のカニゼン加工を施してあるため、熱伝導が良好で摩耗しにくく、被膜もできにくい。20W 形から 100W 形まで4種ある。(東京都千代田区丸の内1ノ1 鉄鋼ビル内)



ソニー

トランスタラジオ
テープ・コーダー

大卸

株式会社 **正電社** 東京 本戸

本社 水戸市南町
電話(本戸) 3740・5937
出張所 東京都千代田区電住町7
都電東門前電停前
電話(本) 5215